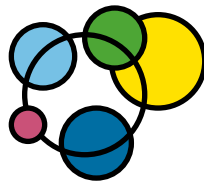


そわにえ Soigner



第32号

「Soigner (ソワニエ)」とは、「世話をする・手当てする」という意味のフランス語です。

2017年1月20日発行

発行/東京訪問看護ステーション協議会(責任者 山元恵子)
〒135-0063 東京都江東区有明3-6-11 TFTビル東館9F
株式会社プロコムインターナショナル内
TEL: 03-5520-8824 / FAX: 03-6730-2933
<http://www.tokyohoukan-st.jp>

INDEX/

- ぼん・くらーじゅ …………… ① 保険請求業務研修 & ぼなとちゃん誕生物語 …………… ② 地域活動報告 …………… ⑥
- 訪問看護キャリアラダー …………… ③ アメリカ西海岸弾丸ツアー …………… ⑦
- ステーション紹介 …………… ④ 編集後記他 …………… ⑧



正月の仲見世通り



ご挨拶

東京訪問看護ステーション協議会 会長 山元恵子

Bon Courage
ぼん・くらーじゅ

2017年、明けましておめでとうございます。日頃、皆様には当東京訪問看護ステーション協議会の運営にご支援ご協力を賜り誠にありがとうございます。本年も当協議会が、更なる発展を目指す為には皆様方からの変わらぬ熱いご厚情とご支援を引き続きよろしくお願いいたします。

この「そわにえ」の表紙を飾るこのタイトルの「ぼん・くらーじゅ」の言葉の由来は、フランス語の【頑張って】という意味です。Bonは「いい・素晴らしい」、Courageは度胸・勇気という2つの単語から成り立っています。日本語で「ぼんくら」というとあまり良くない印象を受けますが、これは決してそうではなく、Bon・Courage(ボン・クラージュ)、つまり「頑張ってね」という励ます意味を込めた掛詞のようです。

最近の医療看護及び介護の領域は、未曾有の超高齢社会を迎える中で「医療介護総合確保推進法」(2014年)が制定され、都道府県は市町村と連携し、地域医療構想

の策定後、在宅支援のための訪問看護の質が問われています。そして今後2018年度に向け、第7次医療計画の策定や国民健康保険法の改正の施行、医療費の適正化計画の策定や市町村では介護事業計画の策定や地域包括ケアの推進が求められ、診療報酬・介護報酬のダブル改定では、訪問活動の領域は確実に拡大されます。

訪問看護ステーションはこうした社会の動向に対応を考えた戦略活動を着実にやりながら、更に即戦力や柔軟な思考力、そして総合的にとらえ活動できるマネジメント力を有する人材育成という二面の展開を求められています。このように激動する時代には自施設の利益や理念では太刀打ちできないことは明白な事実です。時代を越えゆくには、看護職能が一つになり理想の看護の実現を目指し、当協議会と看護協会が共に活動を進めることが大切です。今年は是非、全員が東京都看護協会への入会もご検討ください、随時ご案内しております。

2017年も共に「ぼん・くらーじゅ」で参りましょう!!